

【次世代】施策の柱32

①予算事業名	久米島紬支援事業	予算科目	7-1-2-6	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	次世代のための島づくり		
②担当部課名	商工観光課	事業実施(予定)年度	H30~H32	基本計画の該当箇所	新しいビジネスの創出 施策の柱32-3		
③事業内容	初心者を対象にした久米島紬従事者の後継者育成。 久米島紬技術習得のための基礎的技術(糸の準備~染色~緋くくり~製織~きぬた打ち)を習得し反物1反を製作。引き続き、応用実習を受講し反物1反製作する。 ①後継者育成のための講師謝金 ②研修教材費(材料費) ③講演会・講習会(デザイン技術等)開催のための経費						
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a)国庫					
		(b)県費					
		(c)地方債等			2,000,000	2,000,000	2,000,000
		(d)一般財源	2,000,000	2,000,000	1,092,000	1,092,000	1,092,000
	計(a~d)	2,000,000	2,000,000	3,092,000	3,092,000	3,092,000	
特定財源名	(a)または(b)の名称		(c)の名称	過疎債ソフト分事業、伝統工芸センター検査室使用料			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	①初心者向けの久米島紬技術習得のための基礎~応用実習の実施 ②講演会・講習会(デザイン技術等)の開催					
	平成31年度	①初心者向けの久米島紬技術習得のための基礎~応用実習の実施 ②講演会・講習会(デザイン技術等)の開催					
	平成32年度	①初心者向けの久米島紬技術習得のための基礎~応用実習の実施 ②講演会・講習会(デザイン技術等)の開催					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	講習会(デザイン技術等)の開催	目標	(/)	(1)	(2)	(2)	(2)
		実績	1				
	講習会(デザイン技術等)参加者数	目標	(/)	(30)	(40)	(50)	(100)
		実績	20				
事業 果 効 果 ・ 成	講習会を開催し久米島紬を活用した商品開発や新規ビジネスの創業に繋げる。						
⑧写真及び図面							